

交通騒音・振動調査結果等について（新幹線及び航空機）

1 新幹線鉄道騒音・振動（参考資料 2 33 頁～38 頁）

（1）新幹線鉄道騒音に係る環境基準達成状況等について

平成25年度から平成27年度の3年間に本県及び関係市が調査を実施した、新幹線騒音に係る環境基準達成率は、表1のとおりです。

表1 最近3年間の新幹線鉄道騒音に係る環境基準達成状況

年度	調査地点数	環境基準達成地点数	環境基準達成率
平成25年度	78	47	60.3%
平成26年度	76	49	64.5%
平成27年度	77	54	70.1%

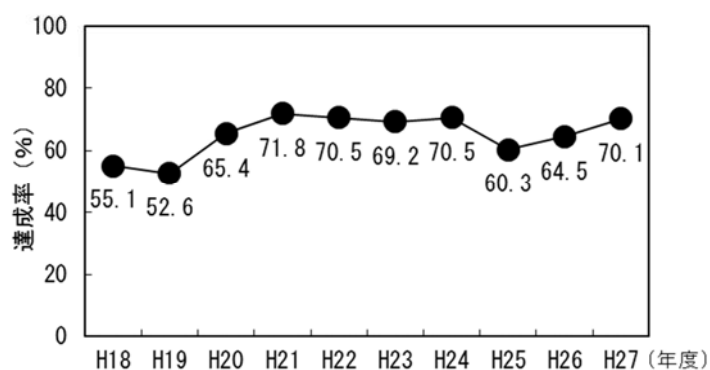


図1 新幹線鉄道騒音に係る環境基準達成率の経年変化

表2 新幹線鉄道騒音（東海道新幹線）の都府県別環境基準達成状況（平成26年度結果）

都府県	25m地点			備考
	測定地点数	達成地点	環境基準達成率	
東京都	11	7	63.6%	※2
神奈川県	15	8	53.3%	※1
静岡県	27	11	40.7%	※2
愛知県	42	21	50.0%	※2
岐阜県	20	8	40.0%	※2
滋賀県	8	3	37.5%	※1
京都府	10	8	80.0%	※2
大阪府	9	6	66.7%	※2
1都2府5県計	142	72	50.7%	

※1 環境省提供データから抜粋

※2 各都府県公表結果

表3 新幹線鉄道騒音の環境基準達成状況（平成26年度結果）


都道府県	測定地点数	達成地点	環境基準達成率	備考
全国	479	248	51.8%	平成28年版環境白書（環境省）

平成 25 年度から平成 28 年度に本県が実施した新幹線鉄道騒音の調査結果は、表 4 のとおりです。

表 4 平成 25～28 年新幹線騒音調査結果（本県実施分）

NO	調査地点（地域類型）	調査地点側の軌道	H25 騒音		H26 騒音		H27 騒音		H28 騒音		環境基準 (dB)	調査機関
			25m (dB)	50m (dB)	25m (dB)	50m (dB)	25m (dB)	50m (dB)	25m (dB)	50m (dB)		
5	稲沢市平野町（Ⅰ）	上り	72	72	72	71	74	72	72	71	70	愛知県
6	稲沢市北島町（Ⅰ）	上り	71	68	70	69	72	69	71	69	70	愛知県
7	稲沢市奥田町（Ⅰ）	下り	73	68	69	67	69	67	69	67	70	愛知県
8	清須市清州（Ⅰ）	下り	70	69	71	70	71	68	71	70	70	愛知県
9	清須市寺野（Ⅰ）	下り	75	72	76	72	75	70	74	72	70	愛知県
10	清須市西枇杷島町旭一丁目（Ⅱ）	下り	65	62	67	63	68	62	65	62	75	愛知県
19	大府市共栄町（Ⅰ）	下り	68	59	68	60	70	60	67	59	70	愛知県
20	大府市横根町（Ⅰ）	上り	67	62	68	63	68	63	70	65	70	愛知県
21	大府市神田町（Ⅰ）	上り	72	65	71	65	73	64	73	66	70	愛知県
22	刈谷市新田町三丁目（Ⅰ）	上り	71	69	72	69	72	67	70	69	70	愛知県
23	刈谷市新田町二丁目（Ⅰ）	下り	72	69	70	67	72	68	72	70	70	愛知県
24	知立市谷田町西二丁目（Ⅰ）	下り	73	71	72	69	71	69	71	70	70	愛知県
25	安城市美園町二丁目（Ⅰ）	下り	69	67	69	66	70	67	70	68	70	愛知県
26	安城市百石町一丁目（Ⅰ）	下り	73	66	73	67	74	66	73	65	70	愛知県
27	安城市古井町（Ⅰ）	下り	72	66	71	65	72	66	72	66	70	愛知県
32	西尾市上羽角町（Ⅰ）	下り	74	72	73	71	71	69	72	70	70	愛知県
33	幸田町大字野場（Ⅰ）	下り	71	69	70	69	69	69	71	70	70	愛知県
34	蒲郡市上本町（Ⅱ）	下り	73	65	74	65	72	63	72	64	75	愛知県
35	蒲郡市三谷北通三丁目（Ⅰ）	下り	66	66	73	69	70	68	70	67	70	愛知県
36	蒲郡市豊岡町（Ⅰ）	上り	72	69	71	68	68	66	68	67	70	愛知県
37	豊川市御津町大字大草（Ⅰ）	上り	72	67	68	65	70	66	-	-	70	愛知県
38	豊川市御津町大字御馬（Ⅱ）	上り	70	70	70	68	72	68	70	68	75	愛知県
39	豊川市伊奈町中村（Ⅰ）	上り	69	63	70	64	71	64	69	63	70	愛知県

注) 「No.」は平成 27 年度騒音・振動に関する調査結果 36 頁, 37 頁 表 3 における「No.」に対応。また、表中の「-」は、工事による欠測。

 : 騒音の環境基準を超過しているもの

(2) 新幹線鉄道振動に係る指針値達成状況等について

平成25年度から平成27年度の3年間に本県及び関係市が調査を実施した、新幹線鉄道振動に係る指針値達成率は、表5のとおりです。

表5 最近3年間の新幹線鉄道振動に係る指針値達成状況

年度	調査地点数	指針値達成地点数	指針値達成率
平成25年度	30	29	96.7%
平成26年度	30	30	100%
平成27年度	29	29	100%

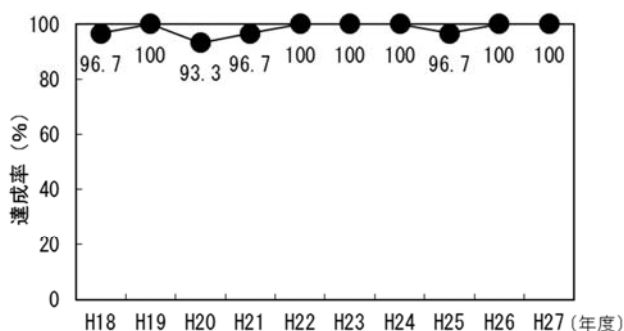


図2 新幹線鉄道振動に係る指針値達成率の経年変化

平成25年度から平成28年度に本県が実施した新幹線鉄道振動の調査結果は、表6のとおりです。

表6 平成25～28年新幹線振動調査結果（本県実施分）

NO	調査地点（地域類型）	調査地点側の軌道	H25 振動		H26 振動		H27 振動		H28 振動		振動指針値 (dB)	調査機関
			12.5m (dB)	25m (dB)	12.5m (dB)	25m (dB)	12.5m (dB)	25m (dB)	12.5m (dB)	25m (dB)		
7	稲沢市奥田町（Ⅰ）	下り	67	65	69	67	65	64	65	63	70	愛知県
20	大府市横根町（Ⅰ）	上り	57	55	58	60	63	61	59	59	70	愛知県
24	知立市谷田町西二丁目（Ⅰ）	下り	56	50	55	50	54	51	55	49	70	愛知県
27	安城市古井町（Ⅰ）	下り	71	68	69	65	67	65	68	65	70	愛知県
34	蒲郡市上本町（Ⅱ）	下り	59	56	59	57	59	57	59	56	70	愛知県
37	豊川市御津町大字大草（Ⅰ）	上り	62	63	63	62	65	66	64	64	70	愛知県

注) 「No.」は平成27年度騒音・振動に関する調査結果36頁,37頁表3における「No.」に対応。

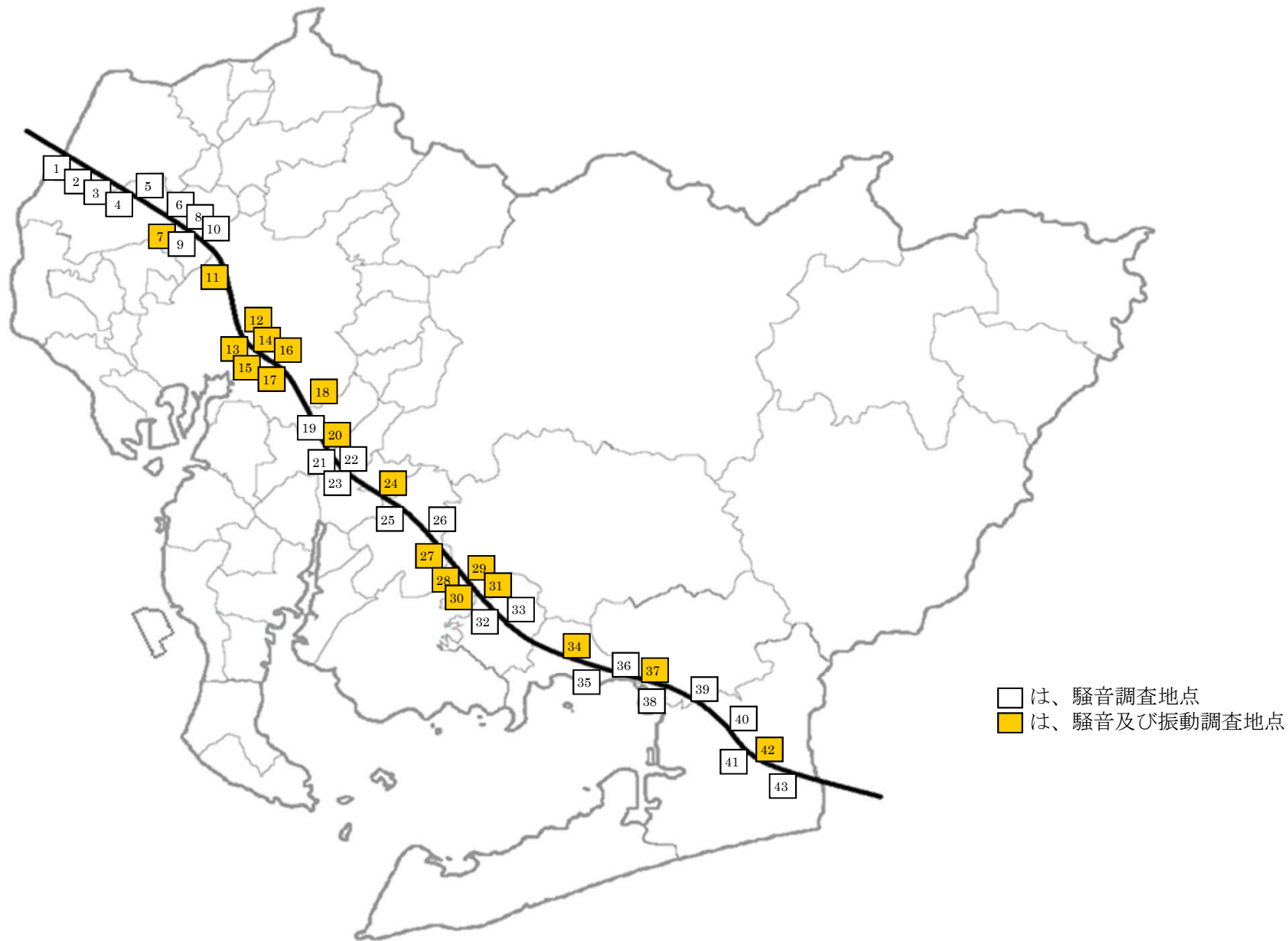
：振動の指針値を超過しているもの

(3) 今後の対応

県及び関係市は引き続き、監視を行い、騒音に係る環境基準及び振動に係る指針値の達成状況を把握していきます。

また、県は毎年度、新幹線鉄道事業者等に騒音対策の実施を要望しており、事業者は引き続き、車両対策や防音壁設置、レール削正等の地上対策を進めていきます。

図3 平成27年度 新幹線鉄道騒音・振動調査地点図



参 考

1 新幹線鉄道騒音の環境基準及び振動の指針について

(1) 新幹線鉄道騒音に係る環境基準 (昭和50年7月29日環境庁告示第46号)

新幹線鉄道騒音に係る環境基準の地域の類型の指定

(昭和52年4月30日愛知県告示第484号)

地域類型		環境基準
I	第1種低層住居専用地域、第2種低層住居専用地域、 第1種中高層住居専用地域、第2種中高層住居専用地域、 第1種住居地域、第2種住居地域、準住居地域、 都市計画区域で用途地域の定められていない地域	70dB以下
II	近隣商業地域、商業地域、準工業地域、工業地域	75dB以下

(2) 新幹線鉄道振動に係る指針 (昭和51年3月12日付け環大特第32号「環境保全上緊急を要する新幹線鉄道振動対策について」)

ア 70dBを超える地域について、緊急に振動源及び障害防止対策を講じること。

イ 病院、学校その他特に静穏の保持を要する施設の存する地域については、特段の配慮をするとともに、可及的速やかに措置をとること。

2 新幹線鉄道騒音振動の調査方法

(1) 騒音の調査方法 (昭和50年7月29日付け環境庁告示第46号「新幹線鉄道騒音に係る環境基準について」、昭和50年10月3日付け環大特第100号「新幹線鉄道騒音に係る環境基準」)

上り及び下りの列車を合わせて連続して通過する20本の列車を測定し、各列車の騒音のピークレベルのうち上位半数の騒音値のパワー平均値を算出する。

(2) 振動の調査方法 (昭和51年3月12日付け環大第32号「環境保全上緊急を要する新幹線鉄道振動対策について」)

上り及び下りの列車を合わせて連続して通過する20本の列車を測定し、各列車の振動のピークレベルのうち上位半数の振動値の算術平均値を算出する。

2 航空機騒音（参考資料2 39頁～47頁）

（1）県営名古屋空港の航空機騒音に係る環境基準達成状況等について

平成25年度から平成27年度の3年間に本県及び関係市が調査を実施した、県営名古屋空港の航空機騒音に係る環境基準達成状況は、表7のとおりです。

表7 県営名古屋空港における環境基準達成状況

年度	調査地点数	環境基準達成地点数
平成25年度	15地点	8地点
平成26年度	15地点	7地点
平成27年度	16地点	7地点

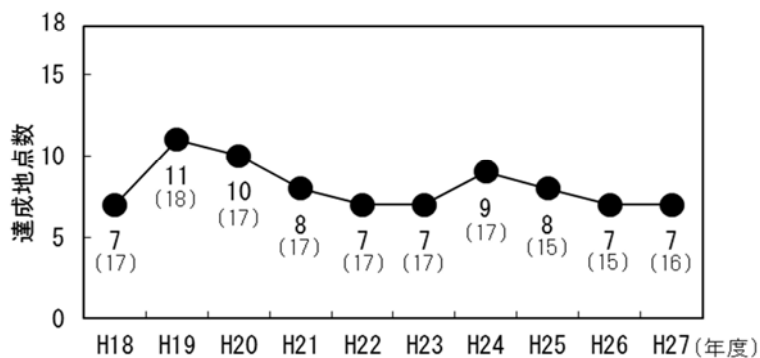


図3 航空機騒音に係る環境基準達成地点数の経年変化

（注）（ ）内は、調査地点数を示す。

本県及び関係市が実施した県営名古屋空港周辺の調査結果は、表 8 のとおりです。

表 8 平成 25 年度から 28 年 11 月末までの愛知県の調査結果

No.	調査地点	年度				環境 基準	調査 期間	調査機関
		25 年度	26 年度	27 年度	28 年度			
		Lden (dB)						
1	小牧市外堀 2 丁目	63	63	62		57	常時	愛知県
2	小牧市外堀 3 丁目	63	63	63		57	常時	愛知県※
3	小牧市市之久田 1 丁目	60	60	60		57	常時	愛知県※
4	小牧市春日寺 1 丁目	57	59	59	59	57	短期	愛知県
5	小牧市小木 3 丁目	52	50	52	51	57	短期	愛知県
6	小牧市元町 1 丁目	58	56	58	58	62	短期	愛知県
7	小牧市下小針天神 3 丁目	57	56	58	56	57	短期	愛知県
8	小牧市村中	54	53	53	54	62	短期	愛知県
9	豊山町豊場字神戸	48	49	50	46	57	短期	愛知県
10	豊山町豊場字和合	50	51	49	49	57	短期	愛知県
11	名古屋市北区六が池町	58	61	60		57	短期	名古屋市
12	名古屋市守山区守山 2 丁目	56	57	55		57	短期	名古屋市
13	春日井市西本町 1 丁目	61	61	61		57	常時	愛知県※
14	春日井市味美西本町	63	64	63		62	常時	春日井市
15	春日井市花長町 2 丁目	64	65	62		57	短期	春日井市
16	春日井市勝川町 3 丁目	-	-	52		57	短期	春日井市
計 (地点数)		15	15	16				

- 注) 1 調査結果の網掛け部分は、環境基準を超過していることを示す。
 2 調査地点の「-」部分は、調査を行っていないことを示す。
 3 平成 28 年度の結果については本県(環境部)調査結果(短期測定)を示す。
 4 ※の 3 地点は、振興部が実施している騒音調査地点を示す。

平成 28 年 11 月末までに本県（環境部）が実施した県営名古屋空港周辺（小牧市外堀 2 丁目）の常時調査結果は、表 9 のとおりです。

表 9 平成 28 年 11 月末までの県営名古屋空港周辺騒音常時調査結果
小牧市外堀 2 丁目 (No.1)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	年間
H28 調査結果 Lden(dB)	62	62	63	63	63	62	64	63					
H27 調査結果 Lden(dB)	63	63	62	62	60	63	64	62	62	62	62	62	62

(2) 中部国際空港の航空機騒音に係る環境基準達成状況等について

平成 25 年度から平成 27 年度の 3 年間に本県及び関係市が調査を実施した、中部国際空港の航空機騒音に係る環境基準達成状況は、表 10 のとおりです。

表 10 中部国際空港における環境基準達成状況

年度	調査地点数	環境基準達成地点数
平成 25 年度	5 地点	5 地点
平成 26 年度	5 地点	5 地点
平成 27 年度	5 地点	5 地点

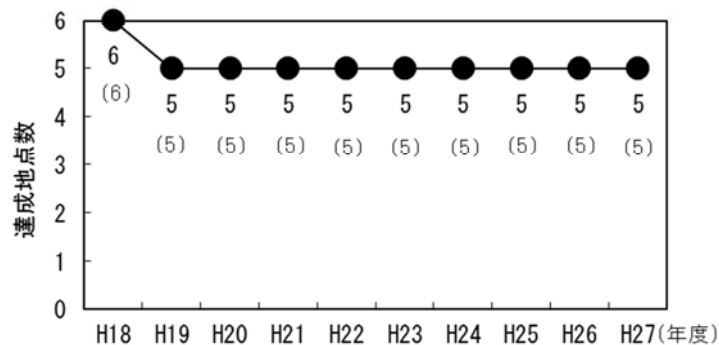


図 4 航空機騒音に係る環境基準達成地点数の経年変化

(注) ()内は、調査地点数を示す。

表 11 中部国際空港における地域類型を指定した地域外の状況

年度	調査地点数	環境基準値を下回った地点数
平成 25 年度	2 地点	2 地点
平成 26 年度	2 地点	2 地点
平成 27 年度	2 地点	2 地点

平成 25 年度から平成 28 年 11 月末までに本県（環境部）が実施した中部国際空港周辺の短期調査結果は、表 12 のとおりです。

表 12 平成 25 年度から 28 年 11 月末までの愛知県の調査結果

No.	調査地点	年度				環境基準	調査期間	調査機関
		25 年度	26 年度	27 年度	28 年度			
		Lden (dB)						
1	飛島村大字服岡	38	34	33	(33)	57	短期	愛知県
2	弥富市鍋田町	46	46	45	(46)	57	短期	愛知県
3	常滑市樽水町	43	38	38	(38)	57	短期	愛知県
4	美浜町大字上野間	34	35	33	(33)	57	短期	愛知県
5	南知多町大字豊浜	32	30	32	(29)	57	短期	愛知県
6	愛西市東篠町(平成 25～27 年度) 愛西市稲葉町(平成 28 年度)	38	38	41	40	-	短期	愛知県
7	知多市南粕谷本町	37	36	33		-	短期	愛知県
計 (地点数)		7	7	7				

- 注) 1 No. 6 は測定地点で建設工事をしており、平成 25～27 年度は調査地点を変更している。
 2 平成 28 年度の結果については本県(環境部)調査結果(夏季、短期測定)を示す。
 3 No. 6、7 は環境基準の地域類型を指定した地域外の調査地点である。

(3) 空港別着陸回数について

最近 3 年間の県営名古屋空港及び中部国際空港の年間着陸回数の状況は、表 13 のとおりです。

表 13 最近 3 年間の年間着陸回数の状況

年 度	年間着陸回数	
	県営名古屋空港	中部国際空港
平成 25 年度	31, 250	45, 205
平成 26 年度	31, 920	46, 112
平成 27 年度	31, 650	48, 883

(4) 今後の対応

県及び関係市は引き続き監視を行い、環境基準の達成状況を把握していきます。

また、県営名古屋空港では、引き続き、運用時間(午前 7 時～午後 10 時) 外の利用禁止、騒音に配慮した運航方式の徹底等の発生源対策とともに、住宅防音工事等の周辺環境対策事業を実施していきます。

図6 平成27年度 航空機騒音調査地点図 (県営名古屋空港)

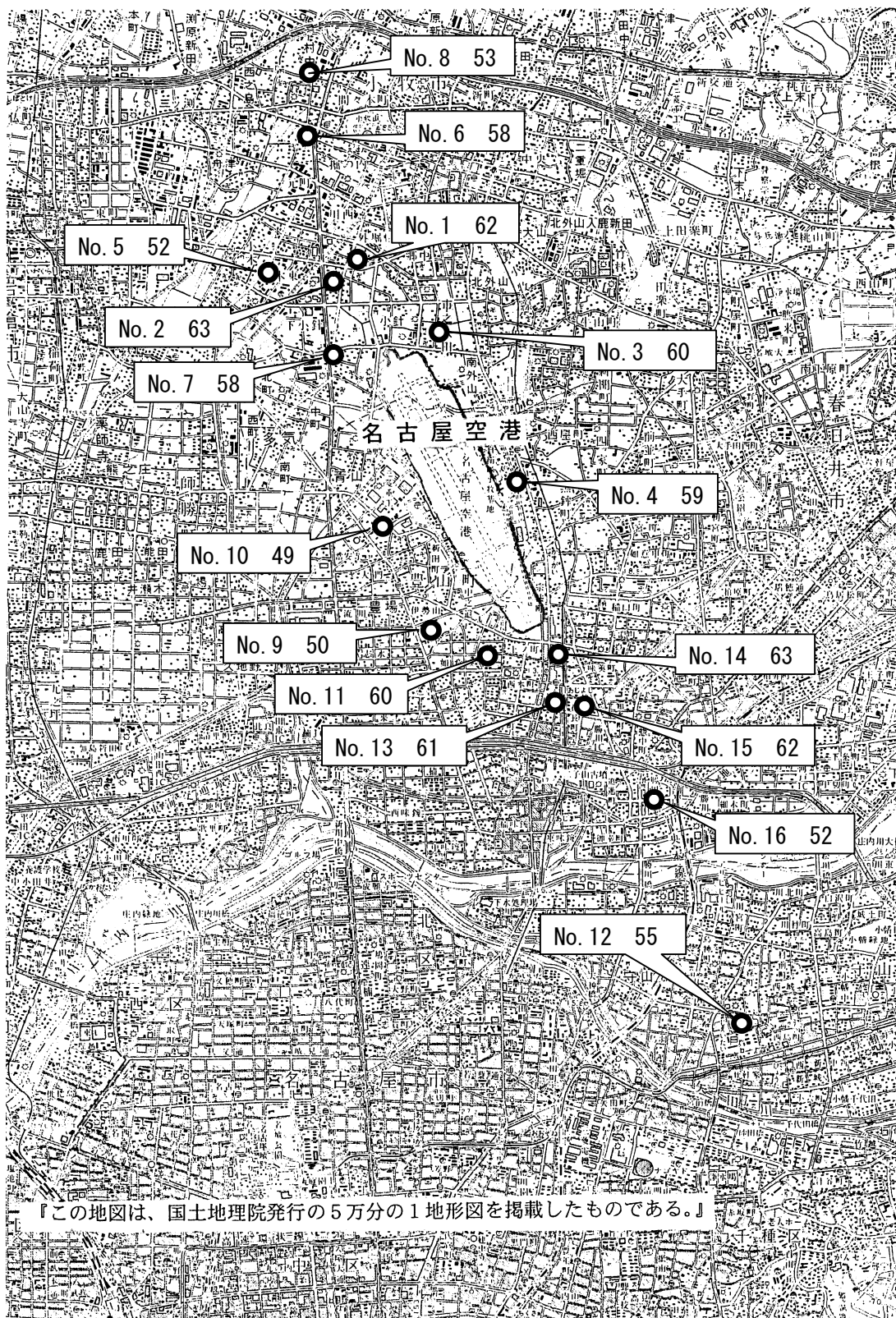
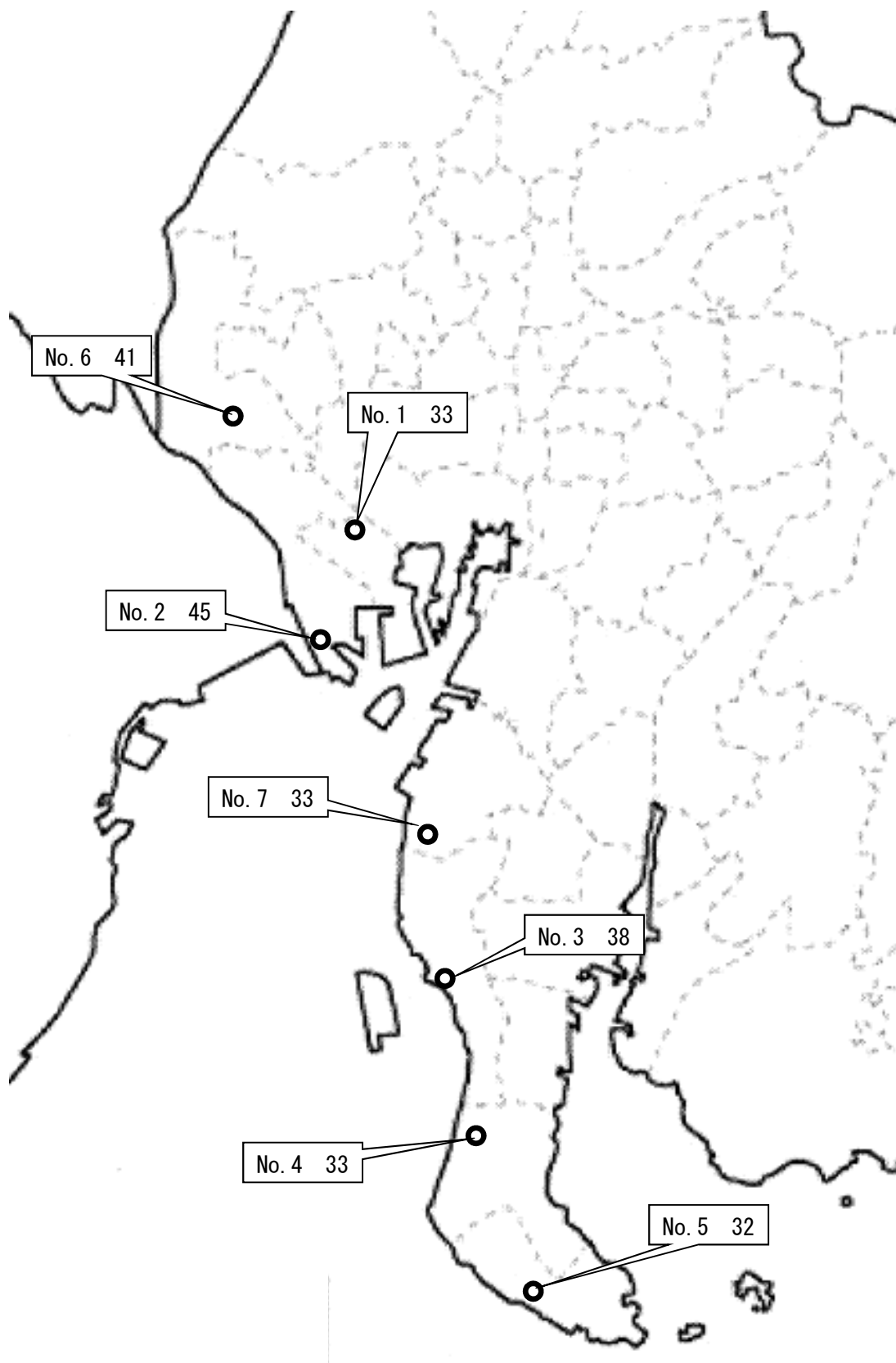


図7 平成27年度 航空機騒音調査地点図（中部国際空港）



※ No.6 は従前の地点で建設工事を実施しており、平成25年度から地点を変更している。

参 考

航空機騒音に係る環境基準について（昭和48年12月27日環境庁告示第154号） 一部改正（平成19年12月17日環境省告示第114号）

航空機騒音に係る環境基準の評価指標は平成24年度まではWECPNL（1日における各航空機の最大騒音レベルをパワー平均したものに、時間帯ごとに重み付けした航空機数を加味し算出した値）が採用されていたが、騒音測定機器の技術的進歩及び国際的動向に即して、平成25年4月1日より L_{den} （夕方の騒音、夜間の騒音に重み付けを行い評価した1日の等価騒音レベル）に変更された。

WECPNLと L_{den} の環境基準値

地域の類型	I	II
WECPNL	70以下	75以下
L_{den}	57dB以下	62dB以下

なお、愛知県内の空港の航空機騒音に係る環境基準の地域の類型の指定については以下のとおりである。

1 県営名古屋空港

航空機騒音に係る環境基準の地域の類型の指定（昭和52年4月30日愛知県告示第483号）

地域の類型	I	II
該当地域	第一種低層住居専用地域、第二種低層住居専用地域、第一種中高層住居専用地域、第二種中高層住居専用地域、第一種住居地域、第二種住居地域、準住居地域及び都市計画区域で用途地域の定められていない地域	近隣商業地域、商業地域、準工業地域及び工業地域
	愛知県名古屋飛行場（愛知県西春日井郡豊山町豊場）の位置を示す標点（北緯35度15分06秒、東経136度55分39秒）から滑走路延長方向に延ばした直線（以下「名古屋中心線」という。）と直角方向に東方5キロメートル、西方4キロメートルの点を通る名古屋中心線との平行線、標点から名古屋中心線上に南方へ18キロメートルの点を通る名古屋中心線との垂線及び愛知、岐阜両県の県境によって囲まれる地域。ただし、愛知県名古屋飛行場の敷地並びに河川区域及び工業専用地域を除く。	

2 中部国際空港

中部国際空港の航空機騒音に係る環境基準の地域の類型を当てはめる地域の指定

（平成18年3月31日愛知県告示第305号）

地域の類型	I
該当地域	常滑市、弥富市、海部郡飛島村並びに知多郡南知多町及び美浜町の区域。ただし、常滑市セントレア一丁目、セントレア二丁目、セントレア三丁目、セントレア四丁目及びセントレア五丁目の区域、河川区域並びに工業専用地域を除く。